

公益財団法人日本内部監査研究所 第3回(2023年度) 懸賞論文

募集要項

【 テーマ】 内部監査は組織体のサステナビリティにいかに貢献できるか

【 表彰】 最優秀賞 30万円

優秀賞 10万円

佳作 5万円

公益財団法人日本内部監査研究所（以下、「当研究所」という。）では、内部監査研究の更なる推進を目的として、研究者、実務家及び学生等（「学生等」の定義は下記「2. 応募資格」をご参照ください。）を対象とした懸賞論文制度を下記の要領で実施いたします。

近年、国際社会において、企業のサステナビリティを巡る課題への対応に対する関心が急速に高まっており、サステナビリティ情報の開示及び保証についての基準整備も急ピッチで進められております。こうした中、企業によるこうした新しい課題への対応に、内部監査がどのような貢献ができるかについて、企業の対応や基準設定に係る議論と並行して考えていくことが極めて重要となっております。

そこで、今回の懸賞論文では、テーマを「内部監査は組織体のサステナビリティにいかに貢献できるか」とし現下の経営課題に対して内部監査の果たすべき役割について、論述したものを募集いたします。

募集要項及び応募申込用紙は、当研究所のホームページからダウンロードできます。

1. 趣旨

この懸賞論文は、当研究所の提示するテーマに即した論文の執筆を通じて、研究者、実務家及び学生等による内部監査研究を奨励し、もって内部監査の理論及び実務の研究を推進するとともに、将来に向けた内部監査研究の担い手を育成することを目的として運用されます。

2. 応募資格

日本国内に在住の研究者、実務家、及び大学生・大学院生（大学院進学予定者を含む）（以下「学生等」という。）の方。なお、学生等に限り、数名のグループによる応募も可能とします。複数名のグループによる応募の場合は、研究代表者をお示しください。学生等による応募については、指導教員の方の推薦状（様式：当研究所のホームページからダウンロードできます）をお付けください。

3. 懸賞金額

最優秀賞 30万円、優秀賞 10万円、佳作 5万円

4. 審査方法

応募論文について、審査委員会において、中立公平な立場から厳正な審査を行います。

審査委員会は、内部監査及び関連分野の専門家・研究者で構成されております。

審査に当たり、剽窃チェックを行います。

5. 応募締め切り

2023年9月29日（金）（消印有効）

6. 発表

審査結果は、2023年12月頃を目途に当研究所ホームページにて発表します。

表彰対象者には個別にご連絡します。

最優秀賞及び優秀賞の論文は当研究所紀要『内部監査』に掲載します。最優秀賞及び優秀賞の論文の執筆者には受賞後、受賞論文の内容を当研究所が主催する講演会で発表いただきます。

7. 応募方法

①日本語で書かれたもので、未発表論文に限ります（1人または1グループにつき1点）。

②参照した文献がある場合には「参考文献」として明記ください。また、引用した場合は出所を明記ください。

③受賞論文の版権は当研究所に帰属します。

④論文はWord形式で作成します。

文字数は10,000字程度で、図表・参考文献は別とします。

サイズは、A4（40字×35行）とします。

⑤下記の必要書類を締め切りまでに、下記の送付先に簡易書留郵便により直接送付ください。

- ・論文の出力原稿
- ・要旨を800字以内にまとめたもの（Word形式）
- ・応募申込用紙
- ・推薦状（学生等の場合）

⑥応募された論文等の返却には応じかねます。

⑦送付先：〒104-0044 東京都中央区明石町1-3 明石町ツインクロス404

公益財団法人日本内部監査研究所 懸賞論文担当 宛

8. その他

本懸賞論文募集要項の最新の情報は、下記の当研究所ホームページでご確認ください。

応募手続きに関する以外の、選考・審査に関するお問い合わせには応じかねます。

公益財団法人日本内部監査研究所 懸賞論文担当

〒104-0044 東京都中央区明石町1-3 明石町ツインクロス404

電話：03-3548-8708

URL：<https://jiarf.org/>

E-mail :grant@jiarf.org